

会 議 録

名 称	平成 26 年 5 月度 富士見市図書館協議会
開催日時	平成 26 年 5 月 17 日（土）午前 10 時 00 分～12 時 00 分
開催場所	中央図書館 レセプション室
出席者	<p>○図書館協議会委員 岩本喜直委員 飯塚栄子委員 内田弘委員 高橋さかえ委員 大澤茂和委員 小林恵子委員 渋谷八重子委員</p> <p>○教育委員会生涯学習課 友光課長 寶榮図書館担当 出井図書館担当</p> <p>○事務局 田中中央図書館長 加藤中央図書館副館長 深井ふじみ野分館長 長谷川鶴瀬西分館長 富樫中央図書館業務責任者</p>
欠席者	前野和子委員 野村富雄委員 矢沢靖子委員
公開・非公開	公開
次 第	<p>○報告連絡事項 平成 26 年度事業計画について DVD の貸出について 事業報告（平成 26 年 3 月・4 月）について</p>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富士見市立図書館 2014 年 3・4 月運営報告 ・ 富士見市立図書館事業計画書 ・ 富士見市立図書館児童サービス計画 ・ 富士見市立図書館障がいサービス計画 ・ 「図書館まつり」開催計画（案） ・ DVD の貸出開始について ・ 各館の広報誌 さざなみだより、とびらしんぶん、BOOK ADVENTURES、 にこにこひろば、つるせにしんぶん、館長通信
会議録確認	岩本喜直委員

議 事 内 容

1. 開会挨拶（田中館長）

2. 委員長挨拶（岩本委員長）

3. 報告連絡事項等

（1）平成26年度事業計画について

- ・事務局より報告
- ・質疑応答

委員

- ・針ヶ谷、西みずほ台など、図書館のサービスを受けられない地域がある。公共施設などを利用してはどうか。

教育委員会

- ・サービス計画については、市の政策となる。今後調整し、次期の指定管理期間で進めていくことになると思う。

図書館

- ・駅の西口側などのサービス拠点の少なさは実感している。ブックポスト、予約資料貸出などは公共施設を利用しているが、総合的なサービスについては今後も拡充を検討していきたい。

委員

- ・事業計画には、視聴覚関係など設備的な改善は入っていないのか。

教育委員会

- ・改善は考えている。次期指定管理期間でのリニューアルも含め、調整中である。市としては、児童の利用を伸ばすことが重要であると考えている。

委員

- ・視覚障がい者サービスとして、触れる本なども常設してほしい。

教育委員会

- ・今年度のボランティア推進計画の中に布絵本製作講座なども入っている。

図書館

- ・ボランティアと連携しながら、触れる本、音訳などにも取り組んでいきたい。

委員

- ・子ども読書活動推進計画として、学校との連携はできるのか。計画だけでなく、どのように実行されていくかが大事だ。

図書館

- ・図書館単独でできるものではないので、行政と連携をとりながら、ブックトークなど、さまざまな活動を広げていきたい。
図書館では、「子ども司書講座」などを計画しており、この講座の充実を図っていききたい。

教育委員会

- ・子ども読書活動推進（学校・図書館・教育委員会）連絡会議を立ち上げて、今後の充実を図っていききたい。

委員

- ・ここでの意見を実際に積み上げていてもらいたい。それが大きなうねりを作る。いい取り組みだと思うので、ぜひ進めていただきたい。

教育委員会

- ・貴重な意見を聞きながら、実現に向けて、教育委員会として取り組んでいきたい。

(2) DVD の貸出開始について

- ・事務局より報告
- ・質疑応答

委員

- ・600点の所蔵だと、貸出されて在庫がなくなることはないか。

図書館

- ・2週間という期限があるので、そのようなことは起こらないと考えている。

委員

- ・人気のあるタイトルは借りられなくなるのでは。

図書館

- ・その場合は、予約をしてもらい、順番待ちで貸出をしていくことになる。

委員

- ・AV 資料というとならえ方で、デジ資料も貸出すのか。

図書館

- ・著作権法上、デジ資料の貸出しは、障がいを持った方へのサービスとなる。

(2) 事業報告

- ・事務局より報告（中央・ふじみ野・鶴瀬西）
- ・質疑応答

委員

- ・「アンネの日記」関連資料の被害について報じられているが、対策はしたか。

図書館

- ・幸いにして、埼玉県内の館では被害は報告されていない。
書架の管理、資料のチェックは、常に行っている。
来館者も多様化しているので、現在は、「巡回中」の腕章をつけて定期的に巡回している。

委員

- ・利用者のマナーの問題だとは思うが、図書館側も警戒をしてほしい。

図書館

- ・館内には死角もあるので、施設の管理も含めて、巡回する。

委員

- ・高齢化社会となり、高齢者の利用も増えている。マナーとルールを守らない人についての対策は。

図書館

- ・図書館利用者の高齢者の占める割合は年々増加している。
図書館は一日滞在できる場所でもあるので、お客様に気持ちよく利用していただくために、マナーとルールを守るよう啓発していきたい。

(4) その他

- ・次回の会議は、平成 26 年 7 月 19 日（土）、10 時から開催。